

練馬区立リサイクルセンター

ゆずりは vol.63

APR. MAY 2023

練馬区立リサイクルセンター 発行 発行所：練馬区立リサイクルセンター 編集：練馬区立リサイクルセンター 印刷：練馬区立リサイクルセンター 発行日：2023年4月15日



自然が好き



5月4日は「みどりの日」。

体中で自然の息吹を感じてみませんか！

ゴールデンウィーク中の5月4日は「みどりの日」、国民の祝日です。「みどりの日」は、山や海、川、樹木や花といった植物などの自然や生物に親しみを持ち、自然からの恵恩に感謝し、豊かな心を育む日とされています。当日は、国公立の公園に加え、動物園や水族館が一部無料開放されたり、自然に関するイベントが各地で開催されます。ちなみに、4月15日から5月14日は「みどりの月間」として、期間中は各地で自然に関するイベントが開催され、多くの皆さんが自然と触れ合っています。

新緑の季節。「みどりの日」をきっかけに、自然の息吹を感じるひとときを過ごしてみませんか。と言っても、特別なことをする必要はありません。近所の公園など、花や木が見られる場所に散歩に出かけたり、子どもたちと一緒に自然観察したり…。庭やベランダに好きな植物や野菜などを植えてみるのもオススメです。自然を身近に感じ、心を豊かにすることが、「みどりの日」という祝日からの贈りものなのです。

いつもの公園にも新たな発見が！

リサイクルセンターの自然観察講座

循環型社会を目指す環境・リサイクル学習の拠点・練馬区立リサイクルセンターでは、年間を通して環境学習活動を講座に取り入れています。特に、「みどりの日」がある春には、各リサイクルセンター周辺の公園や自然に恵まれた施設を会場に、趣向を凝らした自然観察講座を数多く企画します。講師は、その道の専門家や自然に造詣の深いボランティア講師。いつも親しんでいる公園でも、専門家から木や花の説明を聞くと新たな発見があるもの。どんどん好奇心が膨らめます。今号では、各リサイクルセンターイチ押し、この春開催予定の自然観察講座を事前にナビゲート。一度体験したら、きっと自然が大好きになりますよ！

練馬のみどりを守り育て、次の世代に引き継ぐ「練馬みどりの葉っぱい基金」を応援しませんか！



豊かなみどりが残る練馬区。雑木林や湧水池などの水辺空間や武蔵野の面影が残る貴重な自然など、練馬区ならではの数多くの魅力があります。そんなみどりを未来に残していくために誕生したのが、「練馬みどりの葉っぱい基金」です。

寄付をする際には、複数のみどりの取り組みの中から応援したいプロジェクトを選ぶことができます。練馬のみどりを守り育てるプロジェクトにぜひご参加ください。

詳細はこちら



A 牧野記念庭園プロジェクト



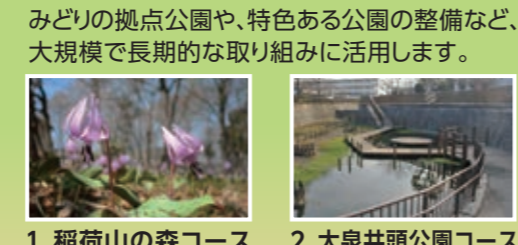
4月から受付開始！
牧野博士ゆかりの貴重な植物の保全や、展示などを充実させます。
●目標額：300万円

B 中里郷土の森ホタルプロジェクト



4月から受付開始！
日中でも多くの方がホタルを観察できるよう、展示設備を充実させます。
●目標額：100万円

C 区民の森プロジェクト



みどりの拠点公園や、特色ある公園の整備など、大規模で長期的な取り組みに活用します。
1. 稲荷山の森コース
2. 大泉井頭公園コース
3. こどもの森コース
4. 早雲ヶやきの森コース

D 練馬のみどり全般を 守り育て



特定のプロジェクトを選ばずに、みどり全般への取り組みに寄付することもできます。

2023春 自然観察講座 INFORMATION

各リサイクルセンターイチ押し自然観察講座です。お申し込み等詳細は、裏面をご覧ください。

豊玉リサイクルセンター

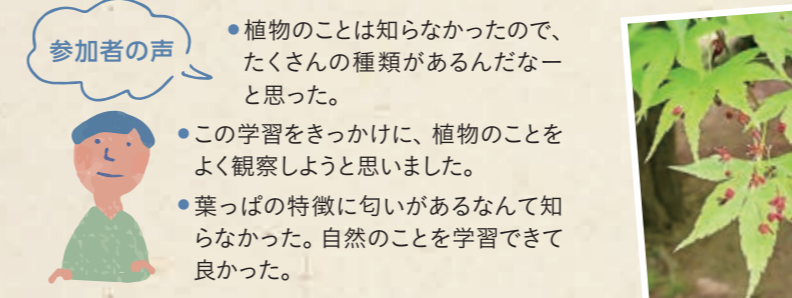
4月22日(土)
10:00 ~ 11:30

子ども 木のお医者さんと巡る 光が丘公園「お花見」ツアー

お花見は桜だけではなく、樹木と一緒に春の森の魅力を体感しよう！

木のお医者さん・樹木医の村田千尋さんは、造園会社で緑や公園の管理、樹木の健康診断に携わる一方、NPO法人みどり環境ネットワーク事務局長としても数多くの環境学習を行っています。花や、若葉の色や形には理由があります。村田先生は、子どもにも分かりやすく身近な生態系について教えてくださいました。

そんな村田先生が本講座で提案するのは、「桜(ソメイヨシノ)が終わった後のお花見」、そして「お花見は桜だけではなく、身近な公園の森で、ちょっと変わった“お花見”へご案内します」という2つのテーマ。普段見逃していた雑木の花や新芽、それらを取り巻く生きものに気づいたとき、子どもたちの“自然科学への新しい扉”がきくと開くはず！保護者参加も大歓迎！今年の春は親子で自然を体感しましょう！



参加者の声
●植物のことは知らなかったのに、たくさんの種類があるんだなーと思った。
●この学習をきっかけに、植物のことをよく観察しようと思いました。
●葉っぱの特徴に匂いがあるなんて知らなかった。自然のことを学習できて良かった。

春日町リサイクルセンター

5月3日(水・祝)
10:00 ~ 11:30

春の光が丘公園観察会

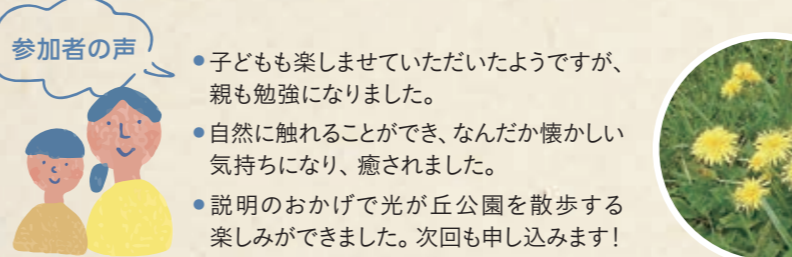


自然観察指導員のボランティア講師が解説。春の光が丘公園は見どころ満載！

春と秋に開催している「光が丘公園観察会」。自然の面白さや大切さを分かりやすく伝える、自然観察指導員の資格を持ったボランティア講師によるガイドが好評です。

4月、光が丘公園ではハナズキの花が見頃を迎えます。ハナズキは、日本がワシントンへ桜を送った返礼として寄贈されたアメリカを代表する花木です。5月頃、陸上競技場近くに甘い香りを放つ白い花が咲いていたら、それはハクウンボク(白雲木)。その様が雲に似ていることから、この名が付けました。その他、カントウタンポポ、ツツジやコボシなどたくさんの花木を楽しむことができます。

冬の寒さに耐え、暖かい春を迎えた光が丘公園は見どころも豊富。一斉に咲き出した木々の花や若葉を観察します。



参加者の声
●子どもも楽しませていただいたようですが、親も勉強になりました。
●自然に触れることができ、なんだか懐かしい気持ちになりました。
●説明のおかげで光が丘公園を散歩する楽しみができました。次回も申し込みます！

大泉リサイクルセンター

4月28日(金)
10:00 ~ 11:45

石神井公園で野鳥や 草花を観察しよう！

秋講座の好評を受けて春バージョンを開催！水生植物と野鳥が好きな皆さん、必見です！

昆虫が好む植物が植えられた「虫のレストラ」からスタート！国の天然記念物・三宝寺池沼沢植物群落がある浮き島を遠望しながら、自然環境の回復を図る水辺観察園を巡ります。三宝寺池周辺は樹木も多く、植生が豊かなことから、水鳥や野鳥が飛来するスポットとしても有名です。講師を務める「石神井公園野鳥と自然の会」の皆さんの興味深い説明、参加者の皆さんからの熱心な質問が続きました。

昨春秋に初開催した本講座の好評を受けて、春バージョンを開催します！季節を問わず見ることが出来るカルガモやカワセミ、ときにはシラサギに出会えることも。湿性林のハンノキやヤナギが育ち、水辺にはヨシやキツバタなどの植物が生い茂ります。自然の宝庫・三宝寺池で春の息吹を感じませんか！



参加者の声
●遠くまで行かなくても、区内でこのような自然に触れるのは素晴らしい。
●水辺の環境の回復を図っていくのは大変なこと。とても大切な活動だと思う。
●初めての三宝寺池。また訪れて季節ごとに楽しみたいと思った。

関町リサイクルセンター

5月8日(月)
9:20 ~ 12:00

歩こう！学ぼう！ 東大田無演習林観察会



武蔵野台地に位置する貴重な都市林。ナンジャモンジャの木の開花に合わせて開催！

正式名は東京大学大学院農学生命科学研究科附属演習林、田無キャンパスの研究・教育拠点です。武蔵野台地に位置する8.3ヘクタールの敷地の3分の2を占める樹林は、都市林としても貴重な存在です。

それだけに本講座は人気で、毎回幅広い年代から100人以上の申し込みがあります。技術専門職員の方に、演習林を代表するアカマツやコナラ、クヌギなどの樹木、花、生物の様子、今後の変化など経過を追って説明いただけるので、参加者の皆さんも大満足。昨年は4月末にハンカチの木の開花に合わせて講座を企画。ちょうど見頃で、細かいところまで観察することができました。今年はゴールデンウィーク明けにナンジャモンジャの木の開花に合わせての講座となります。お楽しみに！



参加者の声
●初参加で武蔵野の森を楽しみました。お話を聞き植物への興味が深まりました。
●ひとりではなかなか来れない場所、貴重な体験ができました。
●緑の中、気持ちよく散歩できました。オオタカに遭遇するハプニングも！



ねり丸のリサイクルINFO
もつと手軽にアプリで申込み！



24時間対応のインターネット受付が便利です 粗大ごみの申込みはお早めに！

春の到来とともに引っ越しなどによる粗大ごみの申込みが集中し、電話がつながりにくくなります。粗大ごみを出すことが決まったら、お早めに粗大ごみ受付センターへ電話、またはインターネットで申し込んでください。

粗大ごみ受付センター ☎03-5703-5399
月～土曜日(祝日含む、年末年始除く) 8:00～19:00
インターネット受付は24時間対応！



10月1日申込み分から粗大ごみ処理手数料を改定します

家庭から出る粗大ごみや引っ越しなどで出る多量のごみについては、廃棄物処理手数料を負担していただいています。しかし、資材価格の高騰や人件費の上昇などにより、処理手数料よりごみ処理にかかる費用が上回っているため、令和5年10月1日(日)申込み分から粗大ごみ処理手数料を改定します。

主な品目	現在		改定後	
	現在	改定後	現在	改定後
掃除機、ガスコンロ、布団、自転車(16インチ未満)	400円	400円	200円	200円
ソファ(1人用)、自転車(16インチ以上)	800円	900円	400円	500円
シングルベッド、机、ベッドマット	1,200円	1,300円	600円	700円
たんす(3辺のうち長い2辺の合計が270cm以上のもの)、ダブルベッド	2,000円	2,300円	1,000円	1,200円
両そで机、マッサージチェア(全身用)	2,800円	3,200円	1,400円	1,600円

※練馬区資源循環センターに持ち込む場合の料金です。



今号はちょっと視点を変えた資源の活用「大型生活用品リサイクル情報掲示板」をご紹介します。これは、「譲ります」「譲ってください」という方々の情報交換の場となるよう、練馬区が設置しているもの。使えるものは粗大ごみとして廃棄する前に、この掲示板をぜひご利用ください。

ACTION 04 > 大型生活用品リサイクル情報掲示板

開町 春日町 豊玉 大泉 > 開館時間ならいつでも閲覧OK!

次の13施設にも設置されています！
練馬区役所西庁舎1階/中村橋区民センター1階/春日町青少年館/光が丘区民センター3階/平和台図書館/練馬区資源循環センター/石神井図書館/石神井庁舎1階/石神井公園区民交流センター/男女共同参画センターエーサー/勤労福祉会館/大泉図書館/関町図書館

●情報を提供できる方
営利を目的としない18歳以上の練馬区民の方

●提示の対象品
一辺が30cmを超える大きさの品物
例：家具、家電製品、子ども用品、自転車(必ず防犯登録をしてください) など



●提示の対象とならない品物
衣類、本、CD、医薬品、危険物、動物物 など

●お申し込み方法等
詳細は練馬区HP「大型生活用品リサイクル情報掲示板」をチェック！



GW中の5月上旬は休館日が変わります！

練馬区立リサイクルセンターは、ゴールデンウィーク中の5月3日(水)憲法記念日から3連休も開館します。5月3日(水)の振り替えとして5月6日(土)は休館日になりますので、ご注意ください。

2023年5月 GW						
日	月	火	水	木	金	土
4月30日	1日	2日	3日 憲法記念日	4日 みどりの日	5日 こどもの日	6日 休館
7日	8日	9日	10日 休館	11日	12日	13日

開館時間 9:00 ~ 17:00
※17:00 ~ 22:00は、会議室等の予約団体に限り利用することができます。

土曜日に行っている古布・古布の回収など資源ごみの回収も休止します。

